

1 教室環境チェック (改善されていると思う項目に○)

担任 (山本 歩)



教室環境改善

1 基本的な清掃と整理整頓がされているか?	○
2 安全への配慮がされているか?	○
3 感覚刺激への配慮がされスッキリしているか?	▲
4 学級や授業で大切にしていることが見て分かるか?	▲
5 生活や学習の見通しや動線が見て分かるか?	○
6 必要な学習の成果や掲示が適宜されているか?	○
7 掲示の場所や方法にルールはあるか?	▲

2 学級の実態

- ・休憩をするスペースが必要な生徒がいる。
- ・異性が苦手な生徒がいる。
- ・一つの物事に執着すると意識が散漫になり移動時に壁などにぶつかったり転んだりする生徒がいる。

3 特に工夫している部分

- ・3名の生徒それぞれ個別に落ち着ける環境を整備する。

4 改善の経緯

(1) 4～7月頃の教室環境とその頃の児童生徒の様子

- ・登校後、異性と一緒に活動すると着替えなどスムーズにできない
- ・気持ちが不安定になると一人になれる休憩場所を必要とする。
- ・入口や教室内の棚に安全対策を必要とする。



(2) 12月現在の教室環境とその頃の児童生徒の様子

- ・クッションは色つきの物ははがしてしまうため白色のもので保護するようにした。休憩スペースと男女別々のロッカーは引き続き継続して取り組みをしている。



改善のポイント！！

- ・異性が苦手な生徒のために着替えや私物を置くロッカーを男女離れた場所に設置し、動線がぶつからないようにする。
- ・クールダウンを必要とする生徒のためのスペースを設置する。
- ・ロッカーや棚の角に安全のためクッションを設置する。

今後の改善などについて

- ・それぞれ必要な改善が見られた場合、状況を見て具体的に対応していく。